

宮崎工業高等学校における三つの方針(スクール・ポリシー)

期間：令和7年4月～令和8年3月

【スクール・ミッション】

- 本県最古の工業高校として、その伝統や校風を継承するとともに、社会の進展や技術革新に対応できる実践的な知識と技術を身につけ、国際社会に貢献できる人材の育成を目指す学校
- 「努力・誠実・創意」の校訓を根幹に据え、生徒の個性の伸長を図りながら、夢や希望をもち、その実現に向けて主体的な学びを通して高い人間力の育成を目指す学校
- 部活動を推進し、心身ともにたくましさを身につけた生徒の育成を目指す学校

【スクール・ポリシー】

| | |
|----------------------------------|---|
| グラデュエーション・ポリシー ～このような人材を育てます～ | <p>本校では、確かな学力と礼節を身につけ、工業に関する専門的知識・技術やICT活用能力、高い職業意識と望ましい勤労観などを備えた、自らの進路や次世代を切り拓く気概溢れる工業人材を輩出します。</p> <p>(1) 心身共に健康で礼節を身につけ、多様化する社会に対応できる力(人間力) (2) 確かな学力と専門性を身につけ、自分の未来を切り拓く力(自己開拓力) (3) コミュニケーション能力を身につけ、協働しながら主体的に課題を解決できる力(課題解決力)</p> |
| カリキュラム・ポリシー ～このような学びを展開します～ | <p>本校では、生徒一人一人の個性を生かす教育の充実に努めながら、効果的なICTの活用を通して確かな学力と工業に関する専門的知識・技術を身につけさせ、心身ともに健康でたくましい工業人材を育成するために、次の教育を行います。</p> <p>(1) モノづくり教育の推進とキャリア教育の充実を図りながら、生徒自身が自己実現を目指すことのできる多様な教育課程の編成 (2) 協働的な学びや個別最適な学びを通して確かな学力を身につけさせるとともに、専門分野における実践的・体験的な学習活動の展開 (3) 指導と評価の一体化の充実及び生徒自身の振り返りに繋がる観点別学習評価の実施並びに課題解決力を育む教育の実践</p> |
| アドミッション・ポリシー ～このような生徒を受け入れます～ | <p>本校では、校訓「努力・誠実・創意」のもと、確かな学力と礼節を身につけた心身ともに健康でたくましい、科学技術の高度化と技術革新に対応できる工業人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。</p> <p>(1) 「夢」や「希望」を持ち、その実現に向けて主体的に「努力」する生徒 (2) 「授業」「部活動」「資格取得」の三つの柱に「誠実」に取り組む生徒 (3) 「志望学科」への目的意識が明確で、将来のキャリアを「創意」する生徒</p> |